

Ⅶ 教育委員会の活動の点検及び評価

1 教育委員会活動実績

4月1日(月)	新転任校長及び教頭顔合わせ会、学校教職員着任式、臨時教育委員会
4月4日(木)	中学校入学式
4月5日(金)	小学校入学式
4月10日(水)	4月愛日地方教育事務協議会
4月18日(木)	第1回愛知県町村教育長協議会
4月19日(金)	4月定例教育委員会
5月7日(火)	愛知郡東郷町小中学校PTA連絡協議会総会
5月8日(水)	愛知地区教育委員会連絡協議会総会
5月16日(木)	愛知県町村教育長協議会総会
5月21日(火)	5月愛日地方教育事務協議会
5月23日(木)	中学校体育大会(諸輪中学校)
5月25日(土)	小学校運動会(全小学校)
5月27日(月)	5月定例教育委員会
6月3日(月)	学校経営説明会(春木台小学校)
6月6日(木)	学校訪問(東郷小学校)
6月13日(木)	学校訪問(諸輪小学校)
6月21日(金)	学校経営説明会(春木中学校)
6月28日(金)	6月定例教育委員会
7月1日(月)	学校経営説明会(東郷中学校)
7月4日(木)	7月愛日地方教育事務協議会
7月5日(金)	愛知県市町村教育委員会連合会第53回定期総会及び研修会
7月8日(月)	学校経営説明会(諸輪中学校)
7月10日(水)	愛知地区教育委員会連絡協議会研修会
7月19日(金)	7月定例教育委員会
8月23日(金)	8月定例教育委員会

9月19日(木)	中学校体育大会(東郷中学校、春木中学校)
9月22日(日)	町民レガッタ大会
9月27日(金)	9月定例教育委員会
10月10日(木)	尾張部都市教育長・尾張部町村教育長会議合同会議
10月19日(土)	学習発表会(全小学校)
10月23日(水)	10月愛日地方教育事務協議会
10月24日(木)	文化祭(春木中学校、諸輪中学校)
10月25日(金)	10月定例教育委員会
10月31日(木)	学校訪問(音貝小学校)、文化祭(東郷中学校)
11月5日(火)	小中学校音楽発表会
11月11日(月)	学校訪問(高嶺小学校)、第2回愛知県町村教育長協議会
11月18日(月)	学校訪問(兵庫小学校)
11月29日(金)	東郷町教育懇談会
11月25日(月)	11月定例教育委員会
12月20日(金)	12月定例教育委員会
1月9日(木)	1月愛日地方教育事務協議会
1月24日(金)	1月定例教育委員会
1月27日(月) ~28日(火)	愛知地区教育委員会連絡協議会県外視察研修
2月10日(月)	愛知県市町村教育委員会教育長研修会
2月13日(木)	第3回愛知県町村教育長協議会
2月21日(金)	2月定例教育委員会
3月3日(火)	中学校卒業式
3月10日(火)	3月愛日地方教育事務協議会
3月16日(月)	臨時教育委員会
3月23日(月)	3月定例教育委員会
3月19日(木)	小学校卒業式
3月31日(火)	教職員退職辞令伝達式

2 教育委員会会議（議案、専承等）について

(1) 4月臨時会（平成31年4月2日）

議事	(1) 教育長職務代理者の選出について
----	---------------------

(2) 4月定例会（平成31年4月19日）

議案	(1) 東郷町立小中学校部活動指導奨励費支給規程の一部改正について (2) 東郷町立学校文書事務取扱要綱等の一部改正について (3) ハートフル東郷開設要綱の一部改正について (4) 東郷町スポーツ推進審議会規則の制定について (5) 東郷町教育委員会事務局組織規則の一部改正について
専承	(1) 教育委員会感謝について (2) 教育委員会感謝について (3) 東郷町社会教育委員の委嘱について（学校代表） (4) 東郷町文化財保護委員の委嘱について (5) 東郷町図書館協議会委員の委嘱について (6) 東郷町放課後子ども教室推進事業実施要綱の廃止について (7) 東郷町放課後子ども教室運営連絡会設置要綱の廃止について (8) 東郷町給食センター給食用物資選定委員会委員の委嘱について
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	(1) 4月校長会について (2) 要保護・準要保護児童生徒数について (3) 平成31年度校長会組織について (4) 平成31年4月8日現在児童生徒数及び学級数について (5) 平成31年度中学校卒業生進路先状況について (6) 平成31年度私立・国立中学校入学者について (7) 平成30年度体育協会各部事業報告について〔後援名義許可関係〕 (8) 東郷町立図書館の利用現状について (9) 平成31年度学校給食献立計画及び5月献立表について

注) 専承とは、緊急に処理する必要がある、かつ、委員会の会議を招集する暇がないときにおいて教育長が専決処理し、次の委員会において承認を求めたもの。

(3) 5月定例会（令和元年5月27日）

議案	(1) 後援名義の使用許可について (2) 後援名義の使用許可について (3) 東郷町給食センター運営委員会委員の委嘱について
専承	(1) 東郷町教育委員会総括衛生委員会委員の任命について (2) 学校評議員の委嘱について (3) 東郷町図書館協議会委員の委嘱について
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	(1) 5月校長会について (2) 後援名義の使用許可について

	(3) 要保護・準要保護児童生徒数について (4) 令和元年度東郷町スポーツ協会年間事業計画書について 〔後援許可関係〕
--	--

(4) 6月定例会（令和元年6月28日）

専承	(1) 東郷町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	(1) 6月校長会について (2) 後援名義の使用許可について (3) 要保護・準要保護児童生徒数について (4) 東郷町子ども議会（仮称）について

(5) 7月定例会（令和元年7月19日）

議案	(1) 令和2年度使用小学校教科用図書の採択について (2) 令和2年度使用中学校教科用図書の採択について (3) 東郷町私立高等学校等授業料補助金交付要綱の一部改正について (4) 東郷町教育委員会評価委員の委嘱について (5) 後援名義の使用許可について
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	(1) 7月校長会について (2) 後援名義使用許可について (3) 要保護・準要保護児童生徒数について

(6) 8月定例会（令和元年8月23日）

議案	(1) 東郷町立小中学校部活動指導奨励費に係る教職員事務取扱要領の制定について (2) 東郷町立小中学校部活動外部指導者事務取扱要領の制定について (3) 東郷町立小中学校部活動指導奨励費支給規程の廃止について (4) 後援名義の使用許可について (5) 後援名義の使用許可について (6) 後援名義の使用許可について (7) 東郷町スポーツ推進審議会委員の委嘱について (8) 令和元年度一般会計補正予算（第2号）に対する意見について (9) 令和元年度一般会計補正予算（第3号）に対する意見について
教育長報告	(1) 9月議会一般質問について
報告事項	(1) 夏季休業中の状況について (2) 後援名義の使用許可について (3) 要保護・準要保護児童生徒数について (4) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書（平成30年度）の提出について

(7) 9月定例会（令和元年9月27日）

議案	(1) 令和2年度教職員定期人事異動方針の策定について
----	-----------------------------

教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	(1) 9月校長会について (2) 後援名義の使用許可について (3) 要保護・準要保護児童生徒数について

(8) 10月定例会（令和元年10月25日）

議案	後援名義の使用許可について
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	(1) 10月校長会について (2) 後援名義の使用許可について (3) 要保護・準要保護児童生徒数について (4) 東郷町立図書館の利用状況について

(9) 11月定例会（令和元年11月25日）

議案	(1) 牛乳アレルギー対応食提供事業取扱要領の改正について (2) 乳糖不耐症対応食提供事業取扱要領の改正について (3) 令和元年度一般会計補正予算（第5号）に対する意見について
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について (2) 12月議会一般質問について
報告事項	(1) 11月校長会について (2) 後援名義使用許可について (3) 要保護・準要保護児童生徒数について
協議事項	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（平成30年度）に対する評価委員の意見に係る今後の対応について

(10) 12月定例会（令和元年12月20日）

議案	(1) 東郷町就学援助費事務取扱要綱の一部改正について (2) 後援名義の使用許可について (3) 令和元年度一般会計補正予算（第6号）に対する意見について
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	(1) 12月校長会について (2) 要保護・準要保護児童生徒数について

(11) 1月定例会（令和2年1月24日）

議案	なし
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	(1) 1月校長会について (2) 後援名義使用許可について (3) 要保護・準要保護児童生徒数について

(12) 2月定例会（令和2年2月21日）

議案	(1) 東郷町外国語指導助手の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について (2) 特色ある事業実施要綱の一部改正について
----	---

	<ul style="list-style-type: none"> (3) 東郷町スクールソーシャルワーカー設置要綱の一部改正について (4) ハートフル東郷指導員設置要綱の一部改正について (5) 東郷町いじめ防止基本方針の改定について (6) 後援名義の使用許可について (7) 令和2年度東郷町立小中学校教職員定期人事異動の内申について (8) 令和2年度東郷町教育の一般方針について (9) 令和元年度一般会計補正予算（第7号）に対する意見について (10) 令和2年度一般会計当初予算に対する意見について
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 2月校長会について (2) 後援名義使用許可について (3) 要保護・準要保護児童生徒数について

(13) 令和2年第1回臨時会（令和2年3月16日）

議案	(1) 教育長の辞職の同意について
教育長報告	(1) 新型コロナウイルス感染症の対策の状況について
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 新型コロナウイルス感染症に伴う学校の対応について (2) 公立高校入学選抜試験の状況について (3) 小学校新1年生保護者への連絡方法について (4) 今後の小中学校の開校について

(13) 3月定例会（令和2年3月23日）

議案	<ul style="list-style-type: none"> (1) 東郷町社会教育指導員設置等に関する規則の一部改正について (2) 東郷町学校給食における地産地消を通じた食育推進事業実施要綱の一部改正について (3) スクールソーシャルワーカーの任命について (4) スクールソーシャルワーカーの任命について (5) ハートフル東郷指導員の任命について (6) 学校歯科医の委嘱について (7) 学校薬剤師の委嘱について (8) 東郷町社会教育委員の委嘱について (9) 東郷町スポーツ推進委員の委嘱について (10) 教育委員会奨励賞について (11) 令和元年度一般会計補正予算（第8号）について
教育長報告	(1) 校長への指導事項等について
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3月校長会について (3) 要保護・準要保護児童生徒数について

3 訪問・視察

(1) 学校訪問

町内の小中学校9校を2グループに分け、隔年で各学校を訪問し、それぞれの学校

の取り組みについて直接知る機会を持っています。

今年度は、次の5校を訪問し、子どもたちの学びの様子や学校の運営方針、施設、教育環境、授業等さまざまな視点で、その学校の良さや抱えている課題などを把握することに努めました。

ア ねらい

- ① 学校教育における指導の重点並びに学校経営の視点の徹底を図る。

◆令和元年度 学校教育の基本的理念

- いのちを尊び、こころやからだを鍛え、たくましく生きる力を養う。
- 自ら学び、深く考え、広い視野をもって主体的に行動する力を養う。
- 礼節を重んじ、自らを律し、他とともにこころ豊かな生活を築く態度を養う。

- ② 小・中学校教育計画の実施状況を把握し、問題点について指導助言をする。

- ③ 学校教育指導上の問題点、児童生徒の指導の実際について指導助言をする。

- ④ 学校における現職教育（初任者研修、教職経験者研修を含む。）の推進を図る。

イ 訪問日時・学校

- ① 令和元年6月6日（木） 東郷小学校
- ② 令和元年6月13日（木） 諸輪小学校
- ③ 平成元年10月31日（木） 音貝小学校
- ④ 令和元年11月11日（月） 高嶺小学校
- ⑤ 令和元年11月18日（月） 兵庫小学校

ウ 内容

学校概要説明（学校経営説明）、授業参観、給食試食

エ 各学校の研究テーマ

学 校 名	研 究 テ ー マ
東郷小学校	「主体的・協働的な問題発見・解決をする授業の創造」 －話し合い活動を通して－
諸輪小学校	「よく聴き、よく考え、よりよく行動できる子の育成を目指して」 －他との関わりの中で、自分を見つめ直す道徳学習を通して－
音貝小学校	「他者との関わりによって、自分の考えを深めることのできる授業を 目指して」－学び合う活動を取り入れた授業実践の実践を通して－
高嶺小学校	「主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」
兵庫小学校	「主体的に学び合える児童の育成」 －考えを深め、伝え合う活動を通して－

(2) 学校経営説明会

- ア 令和元年6月3日（月） 春木台小学校
- イ 令和元年6月21日（金） 春木中学校
- ウ 令和元年7月1日（月） 東郷中学校
- エ 令和元年7月8日（月） 諸輪中学校

(3) 行政視察研修について

- ア 愛知地区教育委員会連絡協議会県外視察研修

- ① 日 時 令和2年1月27日（月）～28日（火）
- ② 訪問先 静岡県藤枝市及び菊川市
- イ 愛知地区教育委員会連絡協議会実務研修会
 - ① 日 時 令和元年7月10日（水）
 - ② 訪問先 日進市内視察（日進市立図書館、サバーヴィアン及び愛知ヤクルト工場）

(4) その他の活動

ア 意見交換会

令和元年11月29日（金）副町長、議長、学校及びPTA役員と教育懇談会にて意見交換を行った。

イ その他

教育長、職務代理者を中心に各種会合や研修会等に参加し、国、県並びに他市町と情報交換を行った。

4 成果・課題等

令和元年度の教育委員会の活動は、概ね当初の予定どおり実施することができたが、今後も教育委員会活動の充実を目指し、見直しや工夫を継続していく必要がある。

(1) 情報発信

町ホームページで、教育委員会関係の情報発信をすることができた。

(2) 教育委員会会議

議案の内容がわかりやすい会議資料を作成するとともに、簡潔説明に努め、スムーズに会議を進めることができた。

(3) 学校訪問・行政視察

東郷小学校、諸輪小学校、音貝小学校、高嶺小学校、兵庫小学校の5校を学校訪問し、学校の経営方針、施設、教育環境、授業等について、学校が抱えている課題や実情を把握することができた。学校訪問を実施しなかった学校においては、学校経営説明会を実施したので、学校訪問又は学校経営説明会のどちらかで、全小中学校を訪れることができ、学校の現状が確認できた。

VIII 教育委員会評価委員の意見

令和元年度に東郷町教育委員会が実施した事務及び東郷町教育委員会の活動について、教育委員会評価委員2名から意見をいただきました。

東郷町教育委員会評価委員 杉浦 慶一郎

「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書」（以下「結果報告書」という。）を拝読すると、東郷町の教育が着実に実施され、充実した成果をあげていることが確認できます。

この結果報告書の対象年度は、元号が平成から令和に変わる時代の大きな節目とされた年度でした。気候変動により世界中で異常気象が頻発する中で、日本においても気温の上昇に伴う子どもたちの健康問題、特に熱中症対策が注目された年でもありました。このような状況を踏まえ、東郷町においては全小中学校の普通教室に空調設備を整備され、学習環境の整備を進められたことはまことに時宜を得た事業であると思います。

今後は、子どもたちがさらに快適な環境の中で学習できるよう計画通り特別教室等の空調設備の整備を進めていただきたいと思います。

また、第二次世界大戦後 75 年を経過する中で、戦後から高度成長期に建てられた多くの建築物がその耐用年数期限を迎えようとしています。結果報告書には、東郷町において学校施設長寿命化計画を策定し、大規模改修を進めようとしていることが書かれています。次代を担う子どもたちが、安全で良好な環境の中で学ぶことは大切なことです。大規模改修を進めるには多額の予算を継続的に確保する難しさがあると思いますが、教育環境への投資は東郷町の未来への投資です。町を挙げて校舎改修の機運を盛り上げ、施設・設備の大規模改修を継続的に進めていただきたいと思います。

私は、東郷町に所在する愛知県総合教育センターに二度にわたり勤務しました。その愛知県総合教育センターの隣には愛知池があり、そこでは高校生や大学生、社会人のボート競技大会が頻繁に行われており、昼休みなどに見学に行っていました。愛知池で行われるボート競技の中に東郷町の町民レガッタがあることを知り、出場する町民等の選手の皆さんはもちろん、サポートする方々のボート競技にかける熱意にふれ、東郷町のボート競技を通じたスポーツ振興への取組に感銘を受けていました。今回、結果報告書を見ますと、ボート競技の普及のため新たな取組として「日本代表が教えるボート教室」や「高嶺小学校のボート体験学習」を実施したことが記載されていました。また、町民レガッタの実施時期を熱中症対策のために9月に変更したともありました。今後とも新たな企画を案出するとともに、安全に配慮した改善も加えながら、ボート競技の普及に継続的に取り組まれ、「ボートのまち東郷」を全国に発信していただきたいと思います。

国・都道府県・市町村と行政区域が細くなるほど、地域住民に密着した施策が可能となります。結果報告書を拝見しますと、東郷町の生涯学習に関わる各種事業の充実を感じます。生涯学習情報誌「ジョイフル」や「東郷の教育」の刊行を始めとする広報活動とともに、各種教室や青少年健全育成事業、家庭教育等推進事業が着実に取り組まれています。また、公民館文化ふれあい事業、音楽祭開催事業、町民会館文化ふれあい事業の内容を見ますと、幅

広い年代の町民の参加を意識して演目等が選ばれています。今後とも幅広い町民が参加できるよう配慮しながら各種事業の充実に配慮していただき、東郷町教育大綱に示された「世代や地域、文化を越えた多様な交流を盛んにするとともに、東郷の歴史や文化にふれあいながら、町に対する愛着を持った町民が活躍するまち」が実現できるよう努めていただきたいと思います。

小中学校の思い出のなかで給食の思い出が占める割合は大きいと感じます。卒業生の集まりでは給食で出されたメニューから様々な思い出が呼び起こされ、他県の人との会話ではその地方特有の学校給食メニューの話題で盛り上がります。給食には思い出としての大きな価値もあります。戦後の学校給食は、子どもの欠食対策として始まったと聞いています。昭和29年に制定された「学校給食法」では「第一条 この法律は、学校給食が児童及び生徒の心身の健全な発達に資し、かつ、国民の食生活の改善に寄与するものであることにかんがみ、学校給食の実施に関し必要な事項を定め、もつて学校給食の普及充実に努めることを目的とする。」とあるように「食生活の改善」に重きを置かれていましたが、平成21年に改正された現在の学校給食法では「第一条 この法律は、学校給食が児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものであることにかんがみ、学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導の実施に関し必要な事項を定め、もつて学校給食の普及充実に努め、学校における食育の推進を図ることを目的とする。」と「食に関する正しい理解と適切な判断力」や「食育」が盛り込まれています。

東郷町では、児童生徒の健全な発達に資するため、安全で安心かつ、栄養バランスの取れた魅力ある給食を提供するため給食事業を実施しています。結果報告書を読むと、地場産物の使用を推進するとともに、季節感、年中行事にも配慮したメニューを工夫していることは評価できます。また、栄養バランスに配慮するだけでなく、食物アレルギー対象食材を除いた「にこにこ給食」を初めて実施するなど、魅力ある給食の提供に尽力していることがうかがえます。今後とも、食育だより「いただきます」を活用した家庭との連携を図りながら、食育を推進するとともに、魅力あふれたおいしい給食を提供していただき、子どもたちの思い出づくりにも貢献していただきたいと思います。

令和2年度からの新しい学習指導要領の実施に向けて小中学校での準備が佳境になった令和元年度の終盤に起こったのが新型コロナウイルス感染症の拡大です。このことにかかる影響は大きく、学校では年度末から新年度にかけて学校休校を余儀なくされました。この原稿を書いている時点では学校は再開していますが、新型コロナウイルス感染症は再拡大の様相を示しており、終息する気配がありません。現在も学校教育をはじめ日本中に大きな影響を与えていますが、令和元年度の結果報告書においても、教育委員会の活動全般にわたりその影響が大きかったことが現れています。

グローバル化が進展し、技術革新の波が社会構造に大きな変化を与える中でICTの利活用が推奨され、学校においてGIGAスクール構想が進められようとしている中でこの感染症の拡大が起きました。学校は突然の長期の休業となり、これまで当然のこととされていた対面式の授業や集団で集まって行う学校行事等の実施が困難な事態となりました。新しい学習指導要領では、「これまでの教育実践の蓄積に基づく授業改善の活性化」が必要とされ、「主体的・対話的で深い学び」を求められています。新型コロナウイルス感染症の影響下

でも学校教育を着実に推進することは全国民に課せられた課題であると思います。

I C Tを活用した新しい学びを進めるためにも、また、オンラインで学校教育を継続するためにも、児童生徒の1人1台タブレット端末の整備とともに、その運用を支援するI C T支援要員の配置が学校には必要になりますし、出校できない状況下で学校と子どもたちを結ぶためには家庭における通信環境の整備・支援も求められます。新型コロナウイルス感染症の現状を見れば、このことに関わる対応は待ったなしの状況です。国からの予算の枠組みだけでは必要な整備ができないことを踏まえ、町の独自の対応が必要となります。

また、I C Tの利活用にはハードウェアの整備とあわせてそれを利用する方法の整備・充実が欠かせません。ハードウェアを整備さえすれば学校教育における教育の情報化が進むということにはならないのです。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえるとオンライン授業への対応は喫緊の課題です。「主体的・対話的で深い学び」をオンライン授業でどのように実現するのかについて研究を早急に進め、オンラインでの具体的な授業方法に関する教員研修を行う必要があります。このことについては、東郷町単独では難しいことも予想されます。県や市町村が協力して取り組んでいただくことが大切であると思います。

学校休校にかかる学校の教育活動の困難の他にも、新型コロナウイルス感染症に関連して心理的に不安定となる子どもの増加が懸念されます。これまで東郷町が進めてきたスクールソーシャルワーカーや心の教室相談員制度をさらに拡充するとともに、スクールサポーターも活用しながら子どもたちの心の健康が保持され、充実した教育が行われるよう取組を進めていただきたいと思います。

また、新型コロナウイルス感染症の対応において、子どもたちのために懸命に努力している先生方の努力には頭が下がる思いです。新型コロナウイルス感染症の諸対応により先生方の業務量が一段と増えたと聞いています。教員が倒れてしまっただけでは充実した学校教育を行うことはできません。教育現場の働き方改革は着実に進めていただきたいと思います。そのためにも、教員をサポートする要員の確保・充実は欠かせないと感じています。

東郷町教育委員会評価委員 半田 清春

ここ数年世界中で大きな自然災害が発生しており、国内においても、台風・集中豪雨・洪水による土砂崩れ等で多数の犠牲者・建物等倒壊による避難住民が発生しており復旧に大変な労苦を余儀なくされております。さらにコロナ禍において未だかつてない対応に教育業界は大変苦勞しているとお聞きしています。東郷町においては、幸い大きな被害も今のところ発生しておらず、学校施設等を避難所としての活用できるよう日々準備されているとお聞きし、安心しております。

学校教育課

基本方針に従って、重点施策を各事業に反映し、よく練られて運営事業を行っているように思います。気温も上昇し熱中症の危険が増す中、空調設備工事が小中学校で行われたことは素晴らしいことです。予測できなかった令和2年度における新型コロナウイルスによる夏休みの短縮には、大きな力を発揮している事でしょう。いつ起こるかもしれない災害に対しても避難所である学校は、住民にとっても安心できる場所ではなくてはなりません。令和2年度

の以降の方向性も、特別教室等に空調とありますからより安心感が増しています。ただ（５）の情報化・国際化は今一步踏み込みが必要にも感じます。ネット環境の多様化により日々進歩している情報化社会に対応すること大切なことと考えます。オンライン授業が（社会では、テレワーク）必要となる現代社会は、専門の教師（ICT支援員）だけではなく、普通の教師にも求められてきます。教職員の研修等（校内研修）は是非繰り返し行って欲しいものです。

（４）生徒指導の充実の報告書において、生徒に寄り添い諸問題について対応し取り組まれている事に頭の下がる思いです。スクールカウンセラーの活動は、小学校においては年々相談件数が増加し、中学校においては隔年ごとに増減しています。ただこの相談件数において、児童が同様の内容で幾度もとといった事例についてはどのように扱われているのかわかりません。仲のいい友達感覚（これはこれで非常に大切なことですが）の話し相手の取り扱いも微妙なところですが、プライバシーの問題もあります。地域・家庭・学校・学習・友達など今児童がどんな相談が多のか、件数だけでは、相談内容の変化が見えてきません。もう少しだけでも件数の分類できないものかと考えます。

教育委員会の活動は、日頃の東郷町の児童を見ていれば、大きな問題が発生しているとも学習内容においても他の市町村から遅れているとも思いません。日々の活動・活躍には感謝しております。

生涯学習課

生涯学習は、文化的な側面とスポーツ的な側面をあわせもち、年中企画行事等に追われ大変労苦をされていることと察します。

（８）スポーツの普及・振興においては、「ボートの町東郷」を全国発信し、地域住民並びに近隣市町にも浸透しているようになりました。町民レガッタ開催に際しても、真夏開催から秋開催と変更され選手・スタッフ共々喜んでいますが、しかし参加クルーは若干頭打ちとなっているようで、多くの町民参加が望まれます。小学校のボート体験学習は子供たちに好評だと聞いており、今後各小学校において参加経験をすることは、教育現場においても必要なことと考えます。ただ講師陣も必要となりますのでスタッフ確保も大切なこととなります。町民ハイキングにおいては、例年キャンセル待ちが出るとの事、コース選びに苦慮されているとのことで、今後とも素晴らしいハイキングコースの設定を期待いたします。第３日曜日の「家族体力つくりの日」は、スポーツ志向が多様化している中でのあり方について検討する時期に来ているのではないかと思います。年代に特化する・種目を絞り込む・イベント化するなど「参加したい」という気持ちの高揚が感じられる日としたいものです。じっくりと検討委員会など立ち上げ練ってもらいたいものです。

（３）～（５）文化・芸術の振興から文化財の保護と継承は非常によくまとまっていると思います。コンサート・ふれあい事業・文化財保護など多種多様にわたり努力の跡が見てとれます。

（６）図書館活動は、少し残念に思います。東郷町民と話をする機会がある中で、図書館活用を伺うと、日進・みよし・豊田の図書館を利用しているとの返事が多くあります。市町の差と言えばそれまでですが残念でなりません。利用促進努力は認めますが今一步です。スペース・冊数だけでなく雰囲気かもしれない。図書館で調べたいと思った時、専門書が少な

いと聞きます。無難な本が多いのかもしれませんが。別の見方から、文化産業まつりの時に行われる不要図書頒布会は年々質・冊数が落ちてきています。他の市町村で行われる不要図書無料頒布会に比べても品数・質・程度が悪くなっています。図書館の利用人気と関係あるかもしれません。

給食センター

基本方針に従い、学校給食の在り方及び安全衛生面において日々努力されている事に感心いたします。気なる点は、総合評価の文言上もう少し具体的な表記であってほしい箇所があります。(3) 応募献立について 「毎年多数の応募があります」と記載されていますが多数とはどのくらいか想像つきませんでした。

給食センターに残念なことがあるとするならば、残菜量の減少が進まないことと思います。年度開始時に残菜目標を定めるのも必要なことと思います。具体的な数量の表記により大さじ1杯程度の減少がより身近に感じると思うのですがいかがなものでしょう。

コロナ禍においては、休校要因にて給食の提供が無くなるのが今後とも予測されることと思われまます。今以上に衛生面など過剰なくらいの心労が続きますが、児童生徒の為よろしくお願い致します。